財団事業における「共通指標」作成と運用について
＜イメージ図＞

事業

事業

事業

事業の大きさも
対象も多様。
客観的に見たり、
比較できないか？

＜現状＞
共通のデータは参加者数だけ。
各事業の収集するデータで比較したい。

＜今回＞

共通指標
＜共通の「ものさし」＞
作成

＜指標とするもの＞
「量的データ」
①事業参加者数
②参加者目標数（充足率）
③参加者アンケート回収数（回収率）
④事業費

「質的データ」（参加者アンケートの共通項目）
⑤属性（所属・職種等）
⑥満足度
⑦満足度の理由
⑧改善要望・提案
⑨事業の知人・同僚への参加推奨度

【共通指標の利用イメージ】

共通指標①：量的データ
・参加者数
・参加者目標数（充足率）
・参加者アンケート回収数（回収率）
・事業費

連関させて分析

共通指標②：質的データ
＜参加者アンケートの共通項目＞
・属性（所属、職種等）
・満足度及びその理由
・改善要望・提案
・参加推奨度

加盟校および加盟団体の意見、要望　等

○財団事業の相対的、横断的評価
○事業の改善、新設、廃止
○中長期計画の検討

○加盟校および加盟団体への情報提供
○情報公開